

取得（受講）条件と記載例

【取得（受講）条件】

◇ 1級指導員コース

- ① 講習会受講時点で満25歳（ただし、シニア指導員は満55歳）以上 ② 2級指導員取得年度から3年以上経過 ③ 五段以上の段位受有者
 ④ 本協会主催競技会、及びブロック、都道府県支部等が主催し協会が協賛又は後援を行う競技会の運営への参加・協力、けん玉教室等の運営やその補佐等、積極的にけん玉普及活動を行っていること。
- 「競技会の運営への参加・協力」 主審、副審のみならず、計時、進行、案内等の競技会スタッフとしての参加、選手等として競技会終了後の撤収後片付けの支援、教室等の指導者としての選手の派遣等を含む。選手としての競技会参加は運営ではないので除く。
 - けん玉教室等の運営やその補佐等
 - ア けん玉教室等に定期的（月1回以上）に、一定の期間（約1年以上）継続的に携わっていること。
 - イ 補佐等には、主宰者でなくとも、助手や補助者も含む。
 - ウ けん玉教室等には、学童でのけん玉指導や学校等のクラブ活動、講師依頼等も含む。イベントはその内容にけん玉指導があればこれを含み、パフォーマンス等のみでは含まない。なお、アを必ず満たすこと。

◇ A級指導員

- ① 講習会受講時点で満30歳（ただし、シニア指導員は満55歳）以上 ② 1級指導員取得年度から5年以上経過
 ③ けん玉教室等を自ら主宰・運営し、また、本協会が協賛等を行う競技会を自ら企画・運営するとともに、地域と連携したけん玉普及活動を行った経験を有すること。
- 「けん玉教室等を自ら主宰・運営」：1級指導員取得条件と異なり、教室等の助手や補佐を含めない。
 - 「本協会が協賛等を行う競技会を自ら企画・運営」：文科杯地方大会等の実行委員長、企画担当等を含む。
 - 「地域と連携したけん玉普及活動」：地域とは、区市町村等自治体、その教育委員会等
 - ・ 競技会やけん玉教室の開催において、自治体や教育委員会の協賛や後援を得たり、自治体の広報誌に紹介されたりすること
 - ・ 商工会議所、商工会、ローラークラブ、ライオンズクラブ、青年会議所やこれらのメンバーを主体とした実行委員会等が主催する地域イベントへ参加したりすること

【記載例】

区分	年	月日	曜日	教室等（定期的な教室等はその旨を付記）	場所	役職等※1	講師等名	備考
指導	2019	5/25	土	初級資格講習会	大正区民ホール	助手	矢野博幸	
	2019	6/8	土	〇〇けん玉教室(月2回程度)	小郡市生涯学習センター	主宰者	本人	
	2019	6/12	日	△△フェスタ	〇〇公園	大会運営者	〇〇〇〇	共催〇〇市

※1「役職等」は、教室等の長たる主宰者、講師等か、それを補佐する助手等かを区分して記載してください。

区分	年	月日	曜日	競技会名等	場所	役職等	審判長等	備考
審判	2019	6/12	日	文科杯北部九州地区大会	小郡市〇〇小学校	主審、副審	岩田達哉	共催小郡市
	2019	12/8	日	〇〇県けん玉道選手権大会	〇〇市△△小学校	主審	永淵真澄	後援佐賀県
	2019	1/25	土	スキルアップ講習会	□□ホール	受講	橋詰武頭	

区分	年	月日	曜日	認定会等	場所	役職等※3	審査員長等	備考
審査	2019	5/25	日	段位認定会(全国大会付随)※2	大正区民ホール	審査員	矢野博幸	六段
	2019	10/13	日	段位認定会	〇〇ホール	審査員長	本人	五段

※2 認定会は、全国大会に付随するものはその旨を記載してください。

※3 認定会は「級位」「段位」を、役職等は、審査員長か審査員かを区分して記載してください。

競技会、審判講習会等活動実績の内容・区分が分かりにくい場合等については、ご自身の考えでそのまま記載してください。ライセンス委員会で判断します。